

2017年度 専攻科募集要項

- 健康生活学専攻
- こども教育学専攻



学校法人 享栄学園

鈴鹿大学短期大学部

〒510-0298 三重県鈴鹿市郡山町 663-222
TEL 059-372-3999 FAX 059-372-3935
E-mail nyushi.j@suzuka-jc.ac.jp
URL <http://www.suzuka-jc.ac.jp>

募集定員

健康生活学専攻：5名 / こども教育学専攻：5名

修業期間

2年

検定料

¥30,000-

学納金

	入学手続時	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期
入学金	¥200,000	—	—	—	—
授業料	—	¥225,000	¥225,000	¥225,000	¥225,000
教育充実費	—	¥100,000	¥100,000	¥100,000	¥100,000

- ※ 鈴鹿大学短期大学部卒業見込みの者および卒業生については、入学金相当額を入学後に奨学金として給付します。
- ※ I期入試の成績上位者若干名については、1年次のみ特別奨学生として入学金相当額および¥200,000を入学後に奨学金として給付します。
- ※ 入学金以外は前期(3月)、後期(9月)の分納となります。
- ※ 上記学納金の他に教材費など、実費徴収します。(平成27年度、28年度実績)
健康生活学: 1年次約¥30,000、2年次約¥50,000
こども教育学: 1年次約¥30,000、2年次約¥40,000
- ※ 検定料、入学金について、一旦納入されたものは返還いたしません。
- ※ 納入の際は、振込手続を行う方の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。
- ※ 入学時の年齢が満40歳以上のシニア入試該当者は、検定料の免除、入学金相当額の奨学金給付、授業料の減免があります。(P6、7を参照)

出願資格**健康生活学専攻**

文部科学大臣が指定した大学・短期大学を修了し、養護教諭2種免許状を有する者、または2017年3月までにこれに該当する見込みの者。2016年度中に実施される保健師国家試験の合格により得られる資格を基礎として、養護教諭2種免許状を取得しようとする者を含む。

こども教育学専攻

文部科学大臣が指定した大学・短期大学を修了し、幼稚園教諭2種免許状を有する者、または2017年3月までにこれに該当する見込みの者。幼稚園教諭1種免許状保有者については、学士(教育学)の取得を目指す者。

入学試験日程

	願書受付期間	試験日	合格発表日	入学手続期限
I 期	10/31(月)～11/10(木)必着	11/19(土)	11/25(金)	12/9(金)
II 期	12/6(火)～12/22(木)必着	1/7(土)	1/13(金)	1/26(木)
III 期	2/1(水)～2/10(金)必着	2/18(土)	2/24(金)	3/9(木)
IV 期	2/22(水)～3/3(金)必着	3/11(土)	3/17(金)	3/23(木)

出願手続き

(1) 検定料 ￥30,000-

- ・ 本学所定の銀行振込用紙を利用し、最寄りの銀行で(要手数料)振り込んでください。
- ・ 所定3連式の「口座振込金依頼書」、「口座振込金受領書」、「口座振込金通知書」に必要事項を記入し、銀行収納印のある「振込金通知書」を願書に貼付し提出してください。
- ・ 「振込金受領書」は検定料領収証となりますので、大切に保管してください。

(2) 出願書類

願書受付期間内(必着)に、次の書類をまとめて「書留」として郵送してください。

出願書類	注意事項
入学願書・受験票	本学所定の用紙に自筆する
写真	3ヵ月以内に撮影したもので、正面上半身縦4×横3cm。カラー・白黒ともに可。所定欄に貼付する。裏面に氏名記入。
エントリーシート	「本学および希望の専攻科への志望動機」、「めざす養護教諭像または幼稚園教諭像」を所定の用紙に自筆する
成績証明書	養護教諭または幼稚園教諭養成校の成績証明書
卒業証明書	養護教諭または幼稚園教諭養成校の卒業証明書または卒業見込み証明書
2種免許状の写し	取得見込みの場合は証明書 (幼稚園教諭一種免許状所有者の場合は一種免許状の写し)
履歴書	本学所定の用紙に自筆する
返送用封筒 2 通	宛名を明記して切手を貼ったもの2通 (受験票在中、合格通知送付用)

(3) 出願上の注意

- ・ 必ず書類に不備がないよう確認して提出してください。
- ・ 身体に機能障がいがある場合は、出願に先立って、必ず入試広報キャリア課(059-372-3999)まで、ご相談ください。
- ・ 一旦納入した検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。

試験方法

健康生活学専攻

- (1) 書類審査 (エントリーシート)
- (2) 筆記試験 (養護概説 60分)
- (3) 面接 (15分程度)
- (4) 実技試験 (救急法 15分程度)

こども教育学専攻

- (1) 書類審査 (エントリーシート)
- (2) 筆記試験 (保育原理 60分)
- (3) 面接 (15分程度)
- (4) 実技試験 (ストーリーテリング 5分程度)
 - ※絵本・物語・創作の話いずれでも可
 - ※導入を含めることが望ましい
 - ※適当な身振り等は良いが、用具・人形・作品等は使用不可
 - (絵本等を見ながら行うことも不可)

試験会場

本学 【鈴鹿市郡山町 663-222】

健康生活学専攻	こども教育学専攻
アドミッションポリシー	
<ul style="list-style-type: none"> ・養護教諭、健康生活に関する必要な学力を有する人 ・養護教諭に対する明確な教育理念を持ち、意志と情熱を有する人 ・養護教諭における研究、専門的知識、基礎技術を有する人 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育、保育に関する必要な学力を有する人 ・幼児教育、保育に対する明確な教育理念を持ち、意志と情熱を有する人 ・幼児教育、保育における研究、専門的知識、基礎技術を有する人
専攻科の目的	
<p>現代の子ども達の抱える様々な問題に対応するため、養護教諭の役割はますます重要となり、社会的要請はレベルアップしてきました。そこで、本専攻科は、養護教諭の専門性を高め、学校保健教育の推進者を養成していきたいと思えます。</p> <p>そのためには、養護教諭2種免許状取得課程で学んだ基礎教育のリピート学習に加え、さらなる専門知識や技術、研究を深め、学校保健及び学校看護学、心理学を含めた教育活動を教育目標とします。</p>	<p>近年、親の子育て不安や児童虐待等さまざまな社会問題は大きく問題視されるようになってきました。こういった問題は産業構造の変化に伴う地域の教育力の低下や少子化の結果が、こどもの問題として個別的な事件として表面化しているにすぎません。そういった複雑な背景を持つこどもの問題にも対応し、より質の高い保育・幼児教育の実践を目指して、専攻科の教育課程を組み立てています。</p>

専攻科の特徴	
<p>専攻科では、学校教育法学位規則に基づいて、文部科学省管轄独立行政法人大学評価・学位授与機構により認定(通称・認定専攻科)されます。短期大学ですが4年制学部生と同じ学士(教育学)の学位を取得することができます。また、規定の科目を取得することで養護教諭1種免許状が取得できます。</p>	<p>専攻科では、学校教育法学位規則に基づいて、文部科学省管轄独立行政法人大学評価・学位授与機構により認定(通称・認定専攻科)されます。短期大学ですが4年制学部生と同じ学士(教育学)の学位を取得することができます。また、規定の科目を取得することで幼稚園教諭1種免許状が取得できません。</p>
専攻科の強み	
<ul style="list-style-type: none"> ① 短期大学部から専攻科へ、一貫した健康生活、養護教諭養成の教育システムで学べます。 ② 教員採用試験の受験対策が充実しています。 ③ 4年制大学と同様の学士の学位が取得できます。 ④ 専攻科研究室を設置し、情報機器等研究環境が完備されています。 ⑤ 養護学、心理学、看護学、保健学、教育学、情報、音楽など健康に関する、幅広いカリキュラムとなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 短期大学部から専攻科へ、一貫した幼稚園教諭養成のシステムで学べます。 ② 公務員採用試験の受験対策が充実しています。 ③ 4年制大学と同様の学士の学位が取得できます。 ④ 専攻科研究室にて研究できる環境が完備されています。 ⑤ 健康科学、学校保健、心理学、栄養学、衛生学、教育学、情報、音楽、データ分析など、こどもの教育に関する幅広いカリキュラムとなっています。

————— 個人情報の取り扱いについて —————

◇ 本学の個人情報の取り扱いについては、学校法人享栄学園個人情報保護規程に基づき、適切に管理します。

◇ 入学願書に記入いただいた個人情報は、入学確定までの手続など、各種事務連絡に使用し、目的以外には利用しません。

カリキュラム

健康生活学専攻	こども教育学専攻
1年次	1年次
衛生学特論(予防医学を含む) 学校保健研究 養護教育実践研究 養護教育学特殊講義 I ヘルスカウンセリングの研究 健康科学研究 免疫学研究 精神保健研究 栄養学研究(食品学を含む) 看護学研究 I 人間関係論研究 情報処理研究 教育学特殊講義 I 教育心理学特論 教育方法と技術特論 生徒指導特論 データ分析法 修了研究 I	こどもと音楽特講 幼児体育研究 教育環境特論 データ分析法 健康科学研究 学校保健研究 教育学研究 I・II 人間関係論研究 子育て支援特論 教育心理学特論 相談援助研究 栄養学研究(食品学を含む) 情報処理研究 衛生学特論 修了研究 I
2年次	2年次
養護教育学特殊講義 II・III 臨床心理学基礎研究 特別支援教育の研究 看護学研究 II 音楽療法特殊講義 障がい児コミュニケーション論 教育学特殊講義 II・III 教育相談特論 発達心理学研究 養護特別実習 養護特別実習事前事後指導 修了研究 II	こどもと運動あそび特講 幼児教育原理特講 I・II 保育内容(人間関係)の理論と方法 保育内容(言葉)の理論と方法 教育社会学 発達心理学特講 障がい児支援特講 教育原理特講 食文化研究 特別支援教育の研究 保育内容特論 情報処理特論 修了研究 II

(平成28・29年度開講科目)

◆専攻科シニア入試(シニア40、シニア50、シニア60、シニア70)

出願資格

入学時の年齢が満40歳以上の強い学習意欲のある者で、文部科学大臣が指定した大学・短期大学の教職課程を修了し、健康生活学においては養護教諭2種免許状を有する者、こども教育学においては幼稚園教諭2種免許状を有する者、または専攻科入学年3月までにこれに該当する見込みの者。

出願書類

一般学生と同様(P2を参照)

試験方法

面接、筆記試験

特典

- ・検定料 免除(¥30,000-)
- ・入学金 一旦納入後奨学金として給付(¥200,000-)
- ・授業料 年齢に応じて減額(P7参照)

学納金

※入学金は一旦納入し、入学後に奨学金として給付します。

※入学金以外は前期(3月)、後期(9月)の分納となります。

※上記学納金の他に教材費など、実費徴収します。(平成27年度、28年度実績)

健康生活学:1年次約¥30,000、2年次約¥50,000

こども教育学:1年次約¥30,000、2年次約¥40,000

※納入の際は、振込手続を行う方の本人確認書類(運転免許証、健康保険証、パスポートなど)をご用意のうえ、金融機関の窓口をご利用ください。

【長期履修制度】

通常、履修期間は2年となっていますが、職業を有する等、勉学時間が十分確保できないなどの事情がある場合には、4年間を上限として履修する計画を立て、長期履修生として許可を受け在籍できる制度です。

希望者は、長期履修申請書を提出してください。

学納金一覧

シニア40	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	入学金は一旦 納入し、入学後 に奨学金として 給付
入学金	¥200,000	—	—	—	
授業料	¥135,000	¥135,000	¥135,000	¥135,000	
教育充実費	¥100,000	¥100,000	¥100,000	¥100,000	

シニア50	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	入学金は一旦 納入し、入学後 に奨学金として 給付
入学金	¥200,000	—	—	—	
授業料	¥112,500	¥112,500	¥112,500	¥112,500	
教育充実費	¥100,000	¥100,000	¥100,000	¥100,000	

シニア60	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	入学金は一旦 納入し、入学後 に奨学金として 給付
入学金	¥200,000	—	—	—	
授業料	¥90,000	¥90,000	¥90,000	¥90,000	
教育充実費	¥100,000	¥100,000	¥100,000	¥100,000	

シニア70	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	入学金は一旦 納入し、入学後 に奨学金として 給付
入学金	¥200,000	—	—	—	
授業料	¥67,500	¥67,500	¥67,500	¥67,500	
教育充実費	¥100,000	¥100,000	¥100,000	¥100,000	